

きもちいいね～

自然からのプレゼント

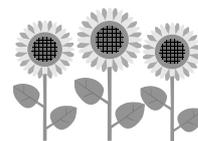
J R内房線・佐貫町駅付近の田んぼ。富津市内ではこのような風景を多く見ることができます。黄金色になる時が、また楽しみ。



市内千種新田の平野さんは、昭和43年からアンズリューム栽培を始め、現在、その切り花に関しては、作付け面積・生産高で日本一になりました。

6月定例会の内容	……	2・3 P
代表質問（2会派）	…	4・5 P
個人質問（5人）	……	6～8 P
議会改革推進研究会の報告		8 P
行政視察・企業紹介	……	9 P
トピックス・定例会日程	…	10 P

6月定例会は、6月2日から20日までの会期19日間で開催されました。議案35件、陳情8件、意見案5件について審議を行い、最終日6月20日に全て審議が終了しましたので、その内容を報告致します。



●財産の無償譲渡

青年館としての所期の設置目的を達したことから、当該施設を地域に密着した施設として有効活用することを目的に地元区に直接管理を委ねるため、建物を無償で譲渡することになりました。



富津仲町青年館

青年館名	管理団体	青年館名	管理団体
東町青年館	東町区	佐貫青年館	佐貫区
富津仲町青年館	仲町区	亀沢青年館	亀沢区
川名青年館	川名区	大坪青年館	大坪区
大堀2区青年館	大堀第2区	八幡青年館	八幡区
西川青年館	西川区	下町青年館	湊第3区
前久保青年館	二間塚区前久保組	更和青年館	湊第8区
百目木青年館	二間塚区百目木組	加藤青年館	湊第9区
川向青年館	川向区	台原青年館	湊第11区
西大和田青年館	西大和田区	海良青年館	天神山第1区
絹青年館	絹区	田尻青年館	金谷第8区
一色・障子谷青年館	一障区	田原青年館	峰上第3区
花香谷青年館	花香谷区	大森青年館	峰上第4区

6月定例会における陳情・意見案の審議結果は以下のとおりです。

◆陳情件名	採決結果
出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預かり金及び金利等の取り締まりに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書の提出に関する陳情書	採 択
一般林政の具体的施策の実施及び地球温暖化防止森林吸収源対策の着実な推進を求める意見書の提出に関する陳情書	採 択
「米国産牛肉の拙速な輸入再々開は行わず、BSE（牛海綿状脳症）の万全な対策を求める」陳情書	採 択
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める陳情書	不 採 択
「国における平成19年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択
「地域手当の県内格差支給是正に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択
富津中学校新校舎早期建設に関する陳情書	継続審査
聴覚障害等のコミュニケーション・手話通訳利用者負担免除に関する陳情	採 択
◆意見案	
出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取締まりに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書について	原案可決
一般林政の具体的施策の実施及び地球温暖化防止森林吸収源対策の着実な推進を求める意見書について	原案可決
「米国産牛肉の拙速な輸入再々開は行わず、BSE（牛海綿状脳症）の万全な対策を求める」意見書について	原案可決
国における平成19年度教育予算拡充に関する意見書について	原案可決
地域手当の県内格差支給是正に関する意見書について	原案可決

平成18年6月 定例会

●市税条例の一部改正 (平成19年4月1日施行)

個人住民税の所得割の税率の一律化、地震保険料控除の創設、たばこ税の税率引き上げ等の改正です。



(所得税)

税率 単位：%

改正前		改正後	
課税所得	税率	課税所得	税率
～ 330万円未満	10	～ 195万円未満	5
		195万円～ 330万円未満	10
330万円～ 900万円未満	20	330万円～ 695万円未満	20
		695万円～ 900万円未満	23
900万円～ 1,800万円未満	30	900万円～ 1,800万円未満	33
1,800万円～	37	1,800万円～	40

(住民税)

税率 単位：%

区分	改正前		改正後	
	課税所得	標準税率	課税所得	標準税率
個人住民税	～ 200万円未満	5	一律	10
	200万円～ 700万円未満	10		
	700万円～	13		
道府県民税	～ 700万円未満	2	一律	4
	700万円～	3		
市町村民税	～ 200万円未満	3	一律	6
	200万円～ 700万円未満	8		
	700万円～	10		

●国民健康保険税条例の一部改正

平成16年度の税制改正で、世代間の税負担の公平性から公的年金等の見直しがあり、保険税負担が増加する高齢の方については、平成18年度から2カ年の経過措置を図ることや、介護納

付金の賦課限度額を8万円から9万円にするなどの地方税法の改正が平成18年3月にあったことから、条例の一部を改正しました。

●人事案件

富津市固定資産評価審査委員会委員

	氏名	住所	任期
新任	瀧上満壽夫	二間塚	H. 18. 7. 1～H. 21. 6. 30
新任	杉浦厚志	岩本	H. 18. 7. 1～H. 21. 6. 30
	播精久	千種新田	H. 18. 5. 13～H. 21. 5. 12

* 今回の人事案件は新任のみ

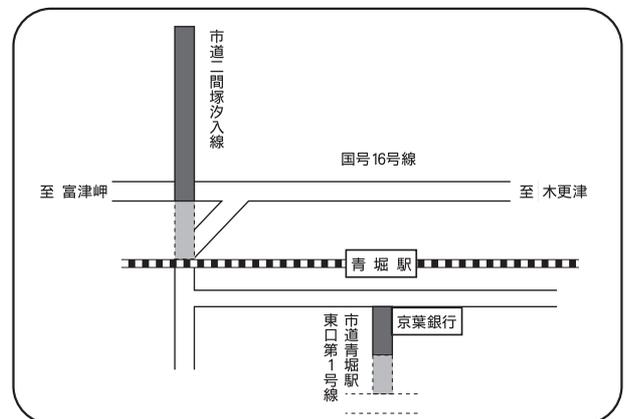
人権擁護委員会委員

	氏名	住所	任期
再任	北川正衛	大堀	H. 18. 10. 1～H. 21. 9. 30
再任	伊藤敏行	上	H. 18. 10. 1～H. 21. 9. 30
	高沢照次	湊	H. 18. 4. 1～H. 21. 3. 31
	深津幸三	佐貫	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30
	鈴木啓吾	下飯野	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30
	平野和子	千種新田	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30
	齋藤恵津子	萩生	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30
	関谷千恵子	豊岡	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30
	酒井ハナ子	富津	H. 17. 10. 1～H. 20. 9. 30

* 今回の人事案件は再任のみ

●市道路線の変更

青堀駅周辺地区の都市再生整備計画にかかる整備路線である二間塚汐入線の起点の変更及び青堀駅東口第1号線終点の変更のため、市道路線を廃止し、改めて市道路線の認定をしました。



薄色点線は未供用部分

地場産業の振興、 特産物販売施設 について

問 地場産業の振興、特産物販売施設についてお伺いします。

市長 自然環境を活かし、生産基盤（農地、山林、漁場等）の保全に努め、生産性の高いフィールドの創出と効果的活用を基調に、安全確保と生活の安定を図る事業を実施する。

特産物販売施設は、中間報告を頂いたが、年内に方向性を出したい。問 特産物販売施設は、生産者と消費者を結ぶ接点である。そこで、販売すべき富津ブランド（商品）をどのように供給するかがポイントである。地場産業の活性化を富津ブランド供給システムとして考えた場合、商品の問題、生産者の問題、生産工場としての農地の問



育て!!富津ブランド農産物
ふつつ育ち農産物認証マーク

題についてお伺いします。経環部長 商品となる富津ブランドについては、安全で安心できる作物を生産者の顔が見える形で販売する事が商品を育成する有効な手段と考えている。生産者については、認定農業者の組織化と新規認定者の推進を図る。農地の活用については、環境保全型農業を営み、農地集積による高生産性農業を目指しているが、耕作放棄地の抑制対策に苦慮している。これらの農地の保全と活用については、中山間地域直接支払推進事業の推進に努めている。問 環境保全型農業とは？

経環部長 土づくり等を通じて環境に配慮した持続的な農業を営むことといわれている。本市の環境にやさしい農業での農産物を（仮称）富津エコ農産物として商品化を図っているところだ。要望 まちづくりは、価値の再発見。都会と棲み分けのできる価値観を作るには、農村・漁村の生産空間を癒し空間とすること。農村の価値を確立する事が、感動を生み特産品の販売に繋がってくる。環境にやさしい農業の更なる取り組みをお願いします。



賢政会
平野 明彦
議員

住みやすく魅力ある まちづくりと 定住化対策について

問 企業誘致と雇用対策の促進は。

市長 平成16年度は2社・17年度は6社が進出を決定。これらの優良企業に対し、市民を最優先に雇用していただくよう積極的に働きかける。市民に情報提供を行う。

問 住環境の整備と定住化政策は。市長 歴史、文化、自然環境などの特性を生かし、市街化の促進により定住人口の増加につなげる。持家の普及を促進する。

問 住環境と公害防止について。市長 大気汚染監視システムや公害測定機器により各種調査を継続的に実施。一定規模以上の事業所と公害防止協定等を締結している。

問 教育環境、学校教育の充実は。教育長 次世代を担う子供達のために地域の意見を聞きながら、教育環境の推進に力を入れる。今年度中に耐震化優先度調査を終了し、19年度から耐震診断、耐震設計、



市役所1階に設置されている
大気汚染監視モニター



賢政会
石井 志郎
議員

耐震補強工事を計画的に実施する。問 新日鐵所有地に計画している大型商業施設が、富津市内の同商業施設と地域に与える影響は。建設部長 いろいろと競合する面があり、影響が無いとは言えない。問 下飯野の12月、月、kmあたり14・5㍓、大堀で同11・9㍓の降下ばいじんがあり突出しているが。経環部長 製造工場等の事業活動が多い地域ほど降下ばいじん量が多くなる傾向にあると思われる。問 環境への影響は。経環部長 北部地区での住環境の被害としては、住宅、車、洗濯物の汚れの苦情があり、過去にハウス栽培でハウスの表面に付着して日照障害が発生したことがある。問 地域の意向に沿った教育とは。教育長 保護者や住民の意見を聞く場として学校評議員制度を導入。18年度に市内3校で施行する。問 ついに富津市の人口が5万人を割ったが、ここで人口非常事態宣言を発令し、企業誘致、雇用対策、定住化対策、子育て支援、産業の振興等をひとつのプロジェクトとして考えては。市長 連携を深めて総合的な政策を推進して行きたいと考える。

*富津市議会には、現在2つの会派(新世紀の会、賢政会)があります。この会派の代表として行う質問が、代表質問になります。代表質問の時間内(質疑・応答で120分)であれば、同じ会派の人が関連質問をすることもできます。

学校教育の充実と 効率的な市政運営 について

教育内容の充実について

問 国際感覚を養う教育の考え方。
教育長 A L Tやボランティアを活用し小学校では耳から学ぶことを大事にし、中学校では更にその上乗せをしていく方針で進んでいる。

問 国際感覚を養うためには、まず自国の文学や歴史などに精通することが必要だと思いが。
教育長 自国の国語・歴史・文化を中心に、他国との比較の中で語学、特に英語活動が取り入れられていると解釈している。

問 発達障害のある子供の教育体制(特別支援教育)の現状は。
教育長 学習障害や多動性注意欠陥など、多様な子供達が各普通学校に相当在籍している。特殊教育



全ての学年が複式学級の環南小学校。市は保護者と地域住民に学校の適正規模について説明会を実施した。

新世紀の会



中後 淳
議員

から特別支援教育に方向が変わってきているので、それに対応するために関係機関と連携を取りながら、何が子供にとって幸せなのかという視点で進む必要がある。
学校の適正配置と施設整備の考え方について

問 学校の適正配置の考え方は。
教育長 児童数の推移、教育水準の維持・向上を勘案し、可能な限り早く、遅くとも平成20年度までには統廃合の方針を決定する。

問 学校の施設整備と統廃合は、一体で検討すべきでは。
教育長 統廃合は中期的に捕らえ、20年度以降という考え方もある。

問 耐震性に問題のある校舎が数多くあるが、一日も早く改善する姿勢が感じられない。快適性と安全性のどちらを優先するのか。
教育長 快適よりも安全が優先と考えるので、そちらを中心に進めるのが責務と考える。

問 富津中学校改築の進捗状況は。
教育部長 当初案との比較検討のための設計変更中。比較資料を6月末に示す予定である。

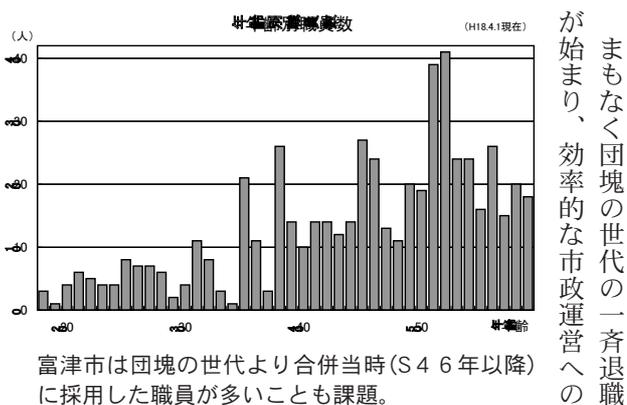
要望 一日も早く改築が実現できるようにお願いします。
問 公民館や消防庁舎など学校施設

設以外も含め、耐震性や老朽化を改善するために必要な費用は。
財政部長 全体の見込みは把握していないが、できる限りの財源の切り回しはしていきたい。

問 交付金等の財源があるときだけの場当たりの施設整備ではなく、長々期的な予算措置と全体を見渡せる体制が必要なのは。
総務部長 現状は問題ごとに必要な方々で組織を作って対応しているが、今後は考える必要があれば考えていきたい。

問 校舎以外の体育館、武道場、校庭等の施設整備の考え方は。
教育長 整備に向けて努力はしていきたいが、財源の問題がある。

効率的な市政運営について
まもなく団塊の世代の一斉退職が始まり、効率的な市政運営への



転換を図る必要があります。これをどう乗り切るのか富津市の市政運営について質問しました。
問 事業の見直しと民間との連携、協働についての考え方は。
市長 業務委託の推進と民間活力の導入が適切な事業を選定し、可能なものは実施することで、行政コスト削減や運営の効率化を図る。

問 何を基準に事業の見直しを行っているのか。
総務部長 行革懇談会、議会の意見等を聞き、検討しながら進めていかざるをえない。一律に割り切るのは極めて難しい。

問 組織機構と定員管理を含めた人事制度は一体に検討すべきでは。
総務部長 組織と人員は極めて密接であるが、現在は所管の課が違いう。今年の機構改革等の検討で考えていきたい。

問 今回の定員適正化では一般職の5%削減しか見えないが、行政運営はどのように進めるのか。
総務部長 国からの支持で削減を計画したが、大きな組織の見直しも考える時期であり、今回は組織のことは触れていない。

問 今後十数年、大量の退職者が出るなかで、どういう体制で行政運営を行っていくのか。
総務部長 あるレベルの採用を続け、その素質を高める研修を多く行うことがポイントと考える。

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、または新設されたホームページ内で詳細をご覧ください。



昨年の防災訓練風景

平成18年9月3日(日)に金谷小学校で防災訓練が予定されている。

基本構想と第二次基本計画・第一次実施計画の整合性と課題



長谷川 剛
議員

問 各部長に優先度・重要度の高い施策についてお聞きします。

総務部長 危機管理体制は自主防災組織の育成や防災訓練の毎年実施で強化する。行財政運営は組織機構の見直し等で効率化を図る。

政策部長 重要施策は色々あるが特に企業立地の推進は税収の増加、地元優先雇用、人口減少の歯止めとなるので優先施策としたい。

財政部長 財政収支改善策で財源確保する。市税の公平な課税と徴収の為に土地評価業務委託や市有地の処分等で自主財源確保を図る。
福祉部長 質の高い行政サービスを提供するために戸籍の電算化や健康増進のための生活習慣病対策

の充実。信頼と親しみを持つて頂ける職員となるため職員一人一人が「ステップアップそして一歩前へ」を目標に掲げ努力する。

経環部長 農林水産業は高齢化と後継者不足の対応策を推進する。商工観光は情報の発信を推進する。環境整備はごみの減量化、再資源化を促進する。消費生活をめぐるトラブルを防ぐため相談日の拡充や出前講座の実施をする。

建設部長 地域環境整備として都市計画道路を県の協力のもと推進する。まちづくり交付金事業としてJR青堀駅周辺地域を交流生活都市として創造し活性化を図る。

教育部長 富津中学校改築は当初案との比較検討のための設計をしている。耐震化優先度調査を実施する。学校教育関係は感動体験事業を推進。学校評議員制度の導入に努力する。複合型施設の整備を推進する。

消防長 消防団詰所は老朽化しているものから順次整備を図る。消防本部庁舎は整備促進検討委員会を立ち上げ検討をしている。消防車両及び機械器具の整備をしていく。住宅用火災警報器設置を積極的にPRしていく。

環境整備と定住者対策 定員適正化計画について



永井庄一郎
議員

問 都市基盤整備や生活環境整備の遅れに対する現状認識は。

市長 総体的に公共土木施設の整備が遅れているものと認識している。今後の対応は、まちづくり交付金や道整備交付金事業を活用し整備を行っていく。

問 君津市以南は、JRをはじめ公共交通網の整備が遅れており、この遅れが人口の減少に輪をかけているものと思うが。

市長 鉄道は、利用者の利便性向上のため事業者と調整を図ってきたい。路線バスは、交通弱者救済や地域住民の交通便利性の確保のため、財政負担を考慮し、効果的な運行を図っていききたい。

問 宅地開発に対し良好な自然環境を保持するための方策について



いつまでも守っていききたい良好な自然生活環境と早期解決を図りたい産業廃棄物

市長 宅地開発事業については、都市計画法、宅地開発事業の基準に関する条例等による開発許可等の基準に基づいて行っている。

問 合併処理浄化槽の実態調査の結果及び別荘等建設者への補助の状況は。

市長 平成16年度末普及人口6463人、公共下水道を除いた市の人口の13・6%の普及率である。

経環部長 市の補助金要綱により、定住者に限定している。定住される市民への普及促進が優先されると考える。

要望 環境保全及び、人口減少に対する定住者促進の観点からも補助の拡大の協議を願いたい。

問 産業廃棄物の不法投棄について県と連携しての対策結果は。

経環部長 不法投棄箇所は昨年20箇所で現在13箇所という県のデータになっている。

問 定員適正化計画を考える場合組織、職員数、事務事業の状況、歳入の均衡が必要と考える。市職員数を近隣3市、鴨川市、館山市の状況と比較してどう思うか。

市長 それぞれ市のいろいろな状況により一概に多いとか少ないとは言えない。



「地域子育て支援事業」もうひとつのお家
 <和光保育園 富津市委託事業>

公共施設(学校、コミュニティセンター)に洋式トイレの設置を。子育て支援事業の充実と二人暮らし老人世帯の見守りの実施を。



澤田 春江
 議員

問 公共施設整備について現状の把握と今後の取り組みについて
市長 コミセンの施設整備については計画的に検討し実施する。

教育長 学校については18年度中に優先度調査終了。19年度から耐震化診断実施。18年度公民館は大ホール楽屋内トイレ整備。

問 現在、小中学校18校中、洋式トイレのない学校が7校ある。生活様式が洋式化され、支障をきたす生徒もいて、健康を害する現状にどのように対処されるのか。また、公民館の階段に手すりや、コミセンに洋式トイレの設置を。

教育部長 児童生徒の就学に支障のないよう整備を進めて行く。中央公民館の手すりも検討する。

福祉部長 洋式トイレの必要性を認識し計画的に整備の努力をする。
問 庁舎の正面と北側の出入り口の段差が危険ですがお考えを。
財政部長 専門家と相談して対策を考える。

問 富津市地域子育て支援事業の展開をどのようにされるのか。
天羽地区にも開設して頂きたい。
市長 地域住民、保護者のニーズを把握し開設に向け努力する。

福祉部長 教育部と連携をとり総合的に事業を進める。

問 富津市子どもセンター事業の取り組みの現状は。

教育長 文部科学省で週五日制に伴い全国子どもプランを策定。12年度より事業実施。情報誌発行、情報収集、指導者、活動相談紹介

問 二人暮らし老人世帯の安否確認見守り支援体制をどうお考えか。
福祉部長 地域の中で取り組めればと考えますが再度検証する。

問 富津市の活性化を図るための宣伝広報活動について。
市長 新聞、テレビなど公共性の高い報道機関に情報提供し、富津市のPRに取り組む。

政策部長 映画制作等のロケ地を積極的に紹介する。

市職員の定員適正化計画の進展具合は？



藤川 正実
 議員

問 行政業務の見直しの具体策は。
総務部長 現状分析を行い、弾力的な行政運営を目指している。小さな組織変更は毎年行っているが、大きな部をまたぎ、条例変更を伴うようなものは今年度検討し、来年度から行いたい。

問 昨年11月に千葉県でも行った「事業仕分け」についての感想は。
総務部長 各自自治体は、それぞれの特長や責務のもと、長い歴史のもとでやっている。富津市においては、劇的に変えるというより、斬新的なやり方をとるべきだと、私個人は考えています。

問 富津市におけるスタッフ制の内容は。
市長 行政組織内で、部・課まで



一般の方はあまり目にしない、市役所裏にある市職員用駐車場。土地は市の所有ですが、職員は駐車料金として500円/月を支払っています。

は今までと同様で、その下にある「係」の部分の縦割りを無くし、課長の指示のもと、職員を柔軟に運用しようとするものです。

問 消防本部担当の「出前講座」の実績は。
消防長 3講座ありまして、「救急講座」が事業所、小・中学校、高等学校で17回開催され受講者471名、「消火器・消火栓の取り扱い訓練」は、小学校と防災会の2カ所で開催し受講者136名、「防火座談会」はゼロでした。

問 富津市の消防職員数が115名と聞きました。富津市と人口と面積が似ている市を調べて、職員数を比べてみると、富山県魚津市が45名、茨城県北茨城市が88名、北海道登別市が91名、山形県東根市が54名です。ホームページでは、広域でやっているのか確認はできませんでしたが、富津市と比べていかがでしょうか。

消防長 富津市は地理的条件と、国の整備指針に沿って決めている。
問 出張所の見直しの内容は。
消防長 例えば消防本庁舎が、もう少し市役所寄りに移った場合には、出張所を消防本庁舎に吸収するという事です。

図書館などの複合施設建設計画はどこまで進んでいるのか



岩崎 二郎
議員

図書館や保健・福祉支援センターなどの複合施設整備については、ようやく本年4月からの富津市第2次基本計画に組み入れられ、また、同時にスタートした富津市第1次実施計画では、基本計画策定などが具体化されようとしている。

問 どんな福祉保健センター・図書館をつくろうとしているのか、また、施設整備にPFI手法を導入の場合もあり得るとしているが、その手法とはなにか。

市長 平成16年11月から、市内部に設置した「福祉・教育施設整備促進検討委員会」で調査検討したところである。福祉では、知的身体・精神各障害者等を支援する福祉センター機能、保健では、健康



「複合施設整備促進検討委員会」で複合施設の建設地として最適であるとされた市役所本庁舎敷地

診査、健康相談等を支援する保健センター機能、また、介護予防機能等を含める方向で検討している。図書館では、図書フロアとともに児童図書コーナー、ITによる語学学習コーナーなども検討されている。

PFI手法は、公共施設等の整備手法の一つであり、民間の資金、経営上のノウハウ及び技術的能力を活用して、より効果的効率的に整備を行おうとするものである。施設整備を従来の公設（工事請負）で行うか、PFI方式で行うかについては、PFI手法導入の可能性基礎調査を行う予定であるのでその結果で判断して行く。

問 平成18年度は基本計画策定業務委託があるがその内容は、**教育長** 「検討委員会」では、施設の内容も重要だが、その前段で「場所」が一番大事ではないかと場所の検討案が出された。この場所の検討から建物、内容の検討を業務委託して行く。

助役 複合施設については、市内部の検討・論議や外部への基本調査依頼をしつつ、市民の方々、関係者、議員の意見を聞いた中でよりよいものをつくって行きたい。

議会改革推進研究会の報告

市議会には、前例、慣例、申し合わせなどの決まり事が多く、わかりやすい議会にするため、昨年度市議会の中に議会改革推進研究会を立ち上げ、議会の改善に取り組んでおります。課題が多く、賛否両論ある中、前年度は議会だよりを議員自らが編集をし、わかりやすい文面に改めました。また、去る六月議会からは、質問席を次のように改めました。これまでの会派の代表質問は、120分以内、個人質問は60分以内で、いずれも一回目の質問は、議長席前の壇上から行い、二回目以後の質問を自席で行なっていました。統一された質問席として、議員席の最前列中央に専用の質問席を設けて実施することになりました。



新設された議員席最前列中央から質問する議員

行政視察レポート

議会運営委員会

(委員長 高梨 良勝)

埼玉県北本市



議会の開催が実施されました。

本市では、3年前に新市長が誕生したことをきっかけに、市政に対する市民の関心が高まり、議会傍聴者が急激に増えたため、納税者への説明責任を果たすために、休日議会の開催が必要という声が上がってきました。

平成15年には庁舎内でのモニターによる議会中継を開始(富津市は既に導入済み)し、翌16年3月議会から休日議会が開催されています。

休日議会の開催

議会運営委員会では、休日議会の開催や議会改革の取組みについての調査を行うため、埼玉県北本市の行政視察を実施しました。



埼玉県北本市
面積：約20km²(205km²)
人口：約71,000人
(50,000人)
都市形態：首都圏住宅都市
(田園工業都市)
※()内は富津市
北本市と富津市は平成9年に災害時等の相互応援に関する協定を結んでいます。

休日議会は、毎定例会の一般質問の1日を土曜日に当て開催して

おり、全傍聴者の約20%が休日議会の傍聴者なのですが、回を重ねるごとに減少傾向にあり、市民の反応は良いものの、質問者の選定や、経費の問題、動画配信の開始などもあり、今後の存続について現在検討中ということでした。

議会の動画配信の開始

庁舎内でのモニター傍聴システムを活用し、議会のインターネット動画配信が本年9月から開始される予定です。生中継は庁舎内のモニターのみで行い、翌日からインターネットで録画配信する方法で、導入・運用予算として約180万円を計上し準備を進めていました。富津市においても庁内中継システムは完備していることから、大変参考になる事例でありました。

進 出 企 業 紹 介

株式会社コベルコ・ビニループ・イースト



本格操業した㈱コベルコ・ビニループ・イースト

平成15年4月に当地域がリサイクルポートに指定されたことを踏まえ、環境リサイクル産業の誘致を行ってきました。その第一号として塩ビ系廃プラスチックをリサイクルする㈱コベルコ・ビニループ・イーストが進出し、本年6月から本格操業する事となりました。



農業ビニルなどから再生塩化ビニルを製造・販売

その間、富津市は地元市民の雇用の推進を図りながら、協力してまいりました。

この工場は、焼却処理が難しく埋立処理が主となっていた塩ビ系廃プラスチックを溶剤を用いてリサイクルする技術を日本で初めて事業化した工場です。

平成16年10月に千葉県におけるエコタウン事業の中核的リサイクル施設として、経済産業省及び環境省から承認されました。(エコタウン補助金交付事業)

本 社
東京都品川区北品川
5-9-12

施設・工場
千葉県富津市新富52-3

電話番号
0439(80)1431

従業員数 約35名
(市内採用8名)

事業概要
使用済農業用ビニル・電線・壁紙などから、再生塩化ビニル(塩ビ・コンパウンド)を製造・販売

職員削減計画が決まりました

平成17年4月1日現在の職員数を基本に、国が示した総人件費改革基本方針に沿って5年間で5%削減の計画を策定しました。

平成17年4月1日職員数 572人 5年間で
平成22年4月1日職員数 543人 5%削減 (29人)

年度別計画

年度別計画	予定定員数	退職予定者数	採用予定者数	予定増減員
平成17年度	572	28	16	△12
平成18年度	560	23	18	△5
平成19年度	555	25	18	△7
平成20年度	548	15	18	3
平成21年度	551	26	18	△8
計	543	117	88	△29

動き出した複合施設計画

富津市は、複合施設(福祉と教育)の建設に向け検討を進めていますが、3候補地(1.総合社会体育館近くの空地 2.市役所本庁舎敷地 3.君津商業高校野球場跡地)の中から、比較・検討した結果、市役所敷地が最適地と報告がありました。

今後の予定は、今年度中に施設の内容や建設手法を検討し、来年度で予定地の地質調査を行い、再来年度で基本設計をまとめる方針です。



富津市の移動図書館「さくら号」。毎月6回、市内を定期的に巡回しており、平成17年度の貸出数は17,100冊、利用者は7,526人でした。

「特産物販売施設等集客施設検討事業の進捗状況」

検討委員会で調査検討を進め、国道127号沿線(浅間山周辺)と国道16号沿線(富津みなと公園周辺)に集客施設を設置するプランが中間報告として提示されました。

富津みなと公園周辺 →

浅間山周辺 ↓



ぜひ、議会傍聴に!

9月定例会日程予定

1日(金)10時 開会

議案の上程

5日(火)10時 一般質問

6日(水)10時 一般質問

7日(木) 予備日

8日(金)10時 議案質疑

12日(火) 委員会

13日(水) 委員会

14日(木) 委員会

20日(水) 決算審査特別委員会

21日(木) 決算審査特別委員会

22日(金) 決算審査特別委員会

26日(火)10時 委員長報告

議案質疑

閉会

編集後記

今、どこに行くのも車に乗り、足腰が弱っています。私は足腰を鍛え体力をつけるため、晴れた日の早朝、あるいは夕方富津岬の下洲海岸を散歩しています。沖を山のよう大きな船が、ゆったりと東京湾に出入りする。また夕日が没む様子、横須賀の夜景、観音崎の灯台が放す明り、この風景を見ると、なぜか、ロマンチックな気分になります。すばらしい景勝地であり、市民の皆さん一度晴れた日の早朝、あるいは夕暮れ時に下洲海岸を散歩してみませんか。(ひろし)